

令和2年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

		施設番号	13
部	子ども健康部	課	子ども支援課

1. 指定概要

施設概要	名称	桐原第1・第2こどもの家		建設年	平成28年（大規模修繕 年）		
	所在地	近江八幡市森尻町439番地6		利用対象	地域		
	設置目的	児童福祉法の規定に基づき、市内の小学校に通学する児童で保護者が労働等により昼間家庭にいないものに対し、授業終了後適切な遊び及び生活の場を与えて健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施する。					
	規模	敷地面積809.75㎡、延べ床面積336㎡、階数 地上1階					
	指定管理開始年度	平成28年					
指定管理者	名称	NPO法人子育てサポートおうみはちまんすくすく					
	所在地	近江八幡市西元町59					
指定管理業務の内容	①こどもの家の利用に関する業務 ②こどもの家の施設の維持管理に関する業務 ③その他こどもの家の管理に関し市長が必要と認める業務						
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）						
指定管理料	平成30年度： ー 千円	平成31（令和元）年度： ー 千円	令和2年度： ー 千円	令和3年度： ー 千円（見込）			
利用料金制	採用している	選定方式	公募	応募者数	2者		

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和2年度実績	所管課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	①施設の維持管理及び整備 建物、施設の安全点検、修繕、除草作業等	①施設の維持管理及び整備を実施 ・日常の掃除、施設の安全点検、除草作業等、指導員が随時実施	(よかったと評価できる事項) 児童の安全確保に努め、適切に施設の維持管理を実施した。 (改善を要した事項と対応) 特になし (課題) 特になし
	(施設サービスの運営向上策)	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換 ②利用料金の徴収 ③学校、保育所等との情報交換 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換、保護者会による意見交換、その他学童だよりや送迎時の日常的なコミュニケーションによる。 ②利用料金の徴収 毎月徴収 桐原第一/桐原第二/桐原第三 令和2年度2,291千円/2,290千円/2,470千円 ③学校、保育所等との情報交換 必要に応じ随時実施 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長 延長保育は19時まで実施している。	(よかったと評価できる事項) 特になし (改善を要した事項と対応) 特になし (課題) 特になし
	(提案内容の実施業務) その他の業務 自主事業	なし		(よかったと評価できる事項) (改善を要した事項と対応) (課題)

施設設置の目的達成状況	(施設利用状況) 施設利用状況	対象児童の公平な利用の確保とサービスの向上を図る	桐原第一/ 桐原第二/ 桐原第三 ・開設日数： 254日/ 255日/254日 ・延べ利用者数：3,598名/3,932名/4,086名 ・平均登録児童数： 24名/ 24名/24名	(よかったと評価できる事項) 特になし
				(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 特になし

3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

収支状況	前年度実績	令和2年度実績	(よかったと評価できる事項)
	桐原第一/桐原第二 ■収入 (13,232千円/10,984千円) 保育料等 5,610千円/5,030千円 業務委託料 7,622千円/5,954千円 ■支出 (13,477千円/11,266千円) 人件費 11,481千円/9,124千円 管理運営費 1,996千円/2,142千円	桐原第一/ 桐原第二/ 桐原第三 ■収入 (11,152千円/8,391千円/7,765千円) 保育料等 2,291千円/2,290千円/2,470千円 業務委託料 8,861千円/6,101千円/5,295千円 ■支出 (11,152千円/8,391千円/7,765千円) 人件費 8,483千円/6,935千円/4,108千円 管理運営費 2,669千円/1,456千円/3,657千円	(よかったと評価できる事項) 特になし
	(改善を要した事項と対応) 特になし		
(課題) 特になし			

4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	保護者へのアンケート調査 令和2年10月実施
評価頂いている内容	子どもを安心して通わせることができる、子どもがクラブでの生活を楽しんでいると思う等、全般的に評価して頂いた。
苦情・意見等	苦情や不満の意見はなかった。保育料の納入方法について、引き落としを希望される意見がみられた。その他、様々なご意見を頂いた。

5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

感染症の流行予防の観点から、大人数を詰め込んだ状態での活動は難しく、大変苦慮している。児童・保護者にとって、安心できる環境を保つためには、今少し施設の在り方や、キャパシティを考え直して運営をしていく必要があるように感じる。

6. 指定管理者の自己評価コメント

子ども同士の些細なトラブルや、擦り傷等のケガは見られるが、安心・安全な生活と遊びの場を提供するという基本については保護者からもよい評価を頂いた。今後もより一層、保護者には安心して子どもを預け、就労いただけるよう、安全に十分配慮するとともに、子どもたちが友達と遊び、好きなことに没頭し、自分で考え、工夫して生活ができるように、日々のかかわりを大切にし、活動していきたい。
--

7. 所属の総括コメント

新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休校時には、午前中からの開所を実施する等、日々、最大限の感染対策をしながら、保育体制を整えていただいている。子どもたちの安心・安全な過ごしのため、今後も継続した感染防止対応をお願いしたい。 日常管理を徹底し、保護者へのアンケート調査を適宜反映する等、工夫した運営姿勢を評価する。利用者である児童がより安全に使用できるよう、引き続き、小学校やコミセンと積極的な連携を取りながら、安全面に十分に配慮した適正な運営に取り組んでいただきたい。
